

新時代へのみやざき高等学校教育魅力化推進事業

別添資料5

① 研究開発の目的 生まれ育った地域にある学校で学び続けられる教育環境づくり

配信校 延岡高校
(物理、生物、情報)
五ヶ瀬中等教育学校 (公民)

受信校 高千穂高校

② 研究開発の背景

- 少子化に伴う地域人材育成が難しい。
- 地元中学生が都市部へ流出している。
- 地域における高等学校としての魅力が浸透していない。

③ 令和5年度の具体的な取組



オンラインの特性
を生かした鑑賞型
の遠隔授業

多様な教科・
科目の開設

習熟に応じた
学習支援



進学を希望する生徒を
対象とした習熟度クラス

学校の垣根を超えた
探究プログラムの実
施

官民学による
地域協働活動

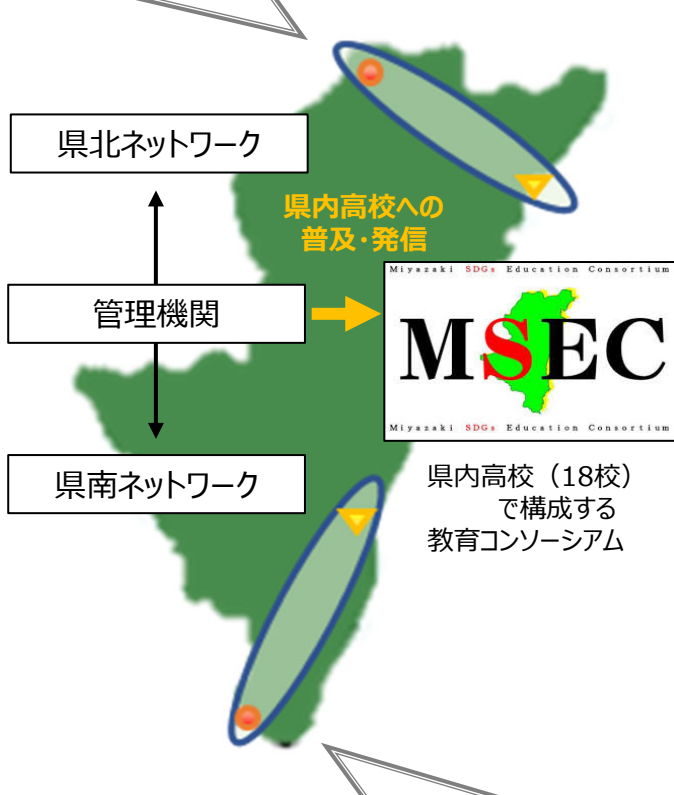


④ 令和5年度の成果

- 専門性の高い教員による授業や習熟に応じた科目を開設することができた。
- 遠隔授業を通して、担当教員が主体的に授業改善に取り組む機会が生まれた。
- 多様な活動を通して、地域に根ざした小規模校の魅力を高めることが出来た。

⑤ 今後の展望

- ① 遠隔授業の中心拠点について、検討と検証を進める。
- ② 地域の「核」として、県立高校が担う役割を整理する。
- ③ 多様な学習ニーズを把握し、質の高い学びを展開する。



配信校 宮崎南高校
(国語、理科、情報)
日南高校 (美術)

受信校 福島高校